

## 村松 佑樹 イラストレーション 個展

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) によるKanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

### 村松 佑樹 イラストレーション 個展 「種蒔く人」

会 期： 2020年9月5日(土)～9月13日(日)

時 間： 13:00～18:30 (最終日は16:00閉廊)

休 廊： 9月9日(水)

在 廊： 在廊の予定はSNSにてご確認ください。

作 品： 約20点 土で作った絵具や故郷の和紙を使ったペインティング、ドローイング

多忙な村松氏の作品は、自然や山、道具、器などをモチーフにペインティング、ドローイング、立体によるものとなります。

BIOMEでの個展でも「祖母が住んでいる山梨の土や石を砕いて絵具を作ってみようと思っています」と話す村松氏。使われた土もご持参いただけるとのこと。作品との出会いが楽しみです。皆様のお越しをお待ちしております。

#### アーティストのご紹介

村松 佑樹 (Yuki Muramatsu)

1988年 山梨に生まれる

2010年 東京工芸大学芸術学部デザイン学科 卒業

<受賞歴>

2008年 第7回TIS公募 入選

2011年 第10回TIS公募 入選

(審査員賞受賞：南 伸坊 氏)

2012年 ワンダーシード2012 入選

2017年 第204回ザ・チョイス 入選

(審査員：たむら しげる氏)

2018年 ワンダーシード2018 入選

第19回1\_WALL 審査員奨励賞

大日本タイポ組合 選

#### みどころ

東京で活動する村松氏。コロナ禍のなかで感じたこと、生まれ育った環境への回帰、いろいろと模索をはじめられたようです。

縁もゆかりもない神戸とのことですが、ご自身が追求されている題材とともにやって参ります。これからの色や展望が期待されるところでの個展です。

祖母の畑で採取した土で「土の絵具の美しさ」、そして手漉き和紙の産地である山梨県市川三郷町の「生まれ故郷の紙」を使ったシリーズが展開されます。

自然が生み出すイラストレーションは、いままでにないアースカラーと素朴さを魅せてくれる「種蒔く人」をぜひご期待ください。

別紙1

2020年8月



Kanjiru (Art) 展覧会

村松 佑樹 イラストレーション 個展  
「種蒔く人」

2020年9月5日（土）～ 9月13日（日） / 13:00～18:30（最終日は16:00閉廊）



©村松佑樹 急須

本件に関するお問い合わせ ▶▶▶

**BIOME**  
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通5-7-15 グローリー山手ビル101  
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biome-kobe.com